

2016年7月6日

報道関係者各位

DIC株式会社

〒103-8233 東京都中央区日本橋3-7-20

ディーアイシービル

**DICグループ DICプラスチック社が、プラスチックペール缶「ダイテナーシリーズ」
で液体の運搬に使用できる繰り返し開閉可能な高密封性の蓋^{ふた}を新発売
独自の金型設計技術と材料解析技術で安全性と利便性を実現した画期的な新製品**

DIC株式会社（社長執行役員：中西義之）の100%子会社であるDICプラスチック株式会社（本社：埼玉県さいたま市、代表取締役社長：石井正人、以下DPI）は、化学品や食品の運搬に使用可能な業務用プラスチックペール缶「ダイテナーシリーズ」（16ℓ、18ℓ、20ℓ）に装着して使用する繰り返し開閉可能な密封性の高いプラスチック製蓋「LSカバー」を開発し、3月より販売を開始しました。

プラスチックペール缶は金属ペール缶と比較し、傷、凹みによる運搬上のクレームや、腐食による内容物の品質劣化が発生しにくいと、さまざまな業界で採用が広がっています。

DPI社のダイテナーシリーズは、素材に高密度ポリエチレン（HDPE）を採用しており、優れた耐薬品性からインキや塗料、接着剤などの化学品用として、食品衛生法対応であることから食品用として多くの採用実績を有しています。従来、ダイテナーは密封する際に、リシールできない形状の蓋を用いていたため、内容物を一度に使い切らない顧客からは、繰り返し開閉できる密封性の高い蓋を求める声が多く寄せられていました。

同新製品は、同社の設計技術を活用し、密封性に必要なパッキンの脱落を防ぎつつ取り外しができる構造とすることで洗浄や交換を可能にするるとともに、蓋の固定と繰り返しの開閉を両立するために金属製のレバーバンドを採用した、安全性と利便性を実現した画期的なオリジナル製品です。また、蓋の素材には本体と同様のHDPEを、パッキンの素材には熱可塑性エラストマーを採用しており、ともに耐薬品性に優れ、かつ食品衛生法対応であることから、食品の運搬用など、用途は多岐にわたります。

DPI社は、1991年の創業以来、容器資材や安全資材、医療資材などのプラスチック成形品を製造販売しており、長きにわたり培ってきたデザイン力と3次元CAD^{*1}による設計技術や、CAE^{**2}シミュレーションによる強度や衝撃などの構造解析により、顧客の要求品質を満足させつつ軽量化を実現するなど、高品質な製品を生み出してきました。また、成形、加工、組立までの一貫生産体制を確立することで、高品質維持を実現しています。

DPI 社では、プラスチックペール缶をはじめ、コンテナや食品容器を扱う容器資材事業をブランディングの核として位置づけて事業を展開するとともに、安全資材なども含めた各事業分野で研究開発に鋭意取り組み、機能的かつ安全安心な製品を提供することで 2020 年に売上高 100 億円を目指す所存です。

【新製品の特徴】

New products

ダイテナー用新型開閉式フタ

LSカバー+レバーバンド

NEW



特長

金属レバーバンド式で繰り返し開閉自由!

開閉がレバーバンド方式のため安定した密封性能を維持し、繰り返し開閉作業が行えます。

*開閉時には安全のため手袋等の保護をしてください。

パッキン付で高密封。液体にも対応可能。

パッキンの特徴

- 1 脱落防止構造で落ちにくい。
- 2 取り外しが出来、洗浄可能。
- 3 パッキンの交換も可能。

color ホワイト ブラック

■部品構成

材質	HDPE(食品衛生法対応)
パッキン材質	TPO(食品衛生法対応)
レバーバンド	スチール製

■梱包仕様

出荷単位	40セット
梱包内容	本体 20缶/箱
	LSカバー 40枚/箱

※1 CAD: Computer Aided Design コンピュータ支援設計

※2 CAE: Computer Aided Engineering コンピュータ支援エンジニアリング

以上

報道機関からのお問い合わせ コーポレートコミュニケーション部
 お客様からのお問い合わせ DIC プラスチック(株) 容器資材営業部

TEL 03-6733-3033
 TEL 048-658-8860